

平成28年度 白石高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす
各教科指導目標	国語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地理歴史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公民	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
数学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保健体育	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
芸術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外国語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家庭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
看護	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学年共通									各学年指導目標								
指導内容	① あいさつの励行	○	○	○	1年	○挨拶の励行、期限やルールを守ることを徹底させる等、信頼される社会人としての生活習慣を身に付けさせる。 ○基礎的・基本的な学力定着のため、予習・復習を含めた2時間以上の自主学習と授業重視の学習スタイルを確立させる指導を行う。 ○生徒に現在の課題や目標を見つけさせ、問題解決に向けての取り組みや、目標達成に向けた取り組みを、自ら進んで行い努力する姿勢を育てる。 ○部活動や学校行事に積極的に参加させ、他人との協調性やコミュニケーション能力を身に付けさせる。 ○挨拶の励行、自己管理の徹底、道徳やマナーの遵守等、信頼される社会人としての生活習慣を維持させる。 ○年間を通して面談を実施することにより、生徒の希望に見合った進路目標を決定し、その実現に向けた取り組みを自ら考えて実践できるようにする。 ○基礎的・基本的な学力定着のため、予習・復習を含めた授業重視の学習スタイルを早期に確立させ、継続させる。 ○部活動や学校行事に積極的に参加させることにより、リーダーとしての資質を育み、他人との協調性やコミュニケーション能力を身に付けさせる。 ○面談を行って生徒とのコミュニケーションを図り、教員間での連絡・報告を緊密にして生徒の進路希望に添った指導を行う。 ○挨拶の励行、自己管理の徹底、道徳やマナーの遵守等、基本・生活習慣を維持させる。 ○将来の職業と高校卒業後の進路先を意識しながら自分に必要な学力を身につけるように、授業を意識した毎日の家庭学習を徹底させる。 ○最高年次としての自覚を持って、下級生の範となる行動をとらせる。											
	② 質素端正な服装	○	○	○													
	③ 家庭学習時間の確保	○	○	○	2年												
	④ 自学自習の励行	○	○	○													
	⑤ 欠席しない健康的な生活習慣	○	○	○	3年												
	⑥ 時間の厳守(ベル着の励行)	○	○	○													
指導内容		ねらい				指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす					
1年	新入生オリエンテーション	高校生としての心構えや学習・生活の仕方を学ぶ。また、クラスでの融和を図る。さらに白高生として矜持を持たせる。				特別活動(LHR)		4月	1	○	◎	○					
	応援練習	厳しい応援練習を体験し、白石高校生としての自覚を高めるとともに、基本的な生活習慣を確立させ、上級生を尊敬し目標とする健全な人間関係を構築させる。				特別活動(LHR)		4月	1	○	○	◎					
	学問研究	教科の社会的意義や貢献事例、学問の面白さ・興味深さ、大学での研究と幅広く講演する。進路意識の向上と「なぜ勉強するのか」といった疑問解決をめざす。				総合的な学習の時間		4・5月	3	○	○	○					
	大学見学	大学の基本的知識や確かなイメージを持つことにより進路意識を深め、目標達成のために必要な学力向上の一助になることを目的とする。				総合的な学習の時間		7月	4	◎	○	○					
	スタディサポート	学習習慣・生活状況を振りかえり、これからの高校生活の目標を設定する。				特別活動		4月	1	○	○	○					
	SOL活動(野外巡検)・報告会	学問的興味をより引き出す目的で行う。事前に研修場所を調べ、疑問や調査対象を用意し、巡検先で解決する課題を設定する。後日、報告会で発表する。				総合的な学習の時間		9月	3	○	○	◎					
	クラス対抗ディベート大会	ディベート手法を学び、実践することで個人の発信力を向上させ、的確な意見等を引き出せるようになることを目的とする。				総合的な学習の時間		2月	3	◎	○	○					
2年	職場訪問	希望する職業や興味関心のある職業について理解を深める。将来の自分の職業として受け入れられるかどうか考える。個人ごとに報告会を実施し発信力と進路意識の向上をねらいとする。				総合的な学習の時間		5～9月	3	○	○	○					
	課題研究発表会	培った知識や発信力、知的好奇心を生かし、同じ興味関心を持った仲間と1つのテーマを設定して調査、考察、議論を行う。調査の際の外部との調整能力、PCを用いた発表力、また、要点を文章化する力も養う。				総合的な学習の時間		10月～3月	9	○	○	◎					
	仙南サマーカレッジ	大学の先生の講義を聴くことにより、学問研究の内容を理解するとともに、進路に対する意識高揚を図る。				総合的な学習の時間		7月	1	○	◎	○					
	小論文学習	将来的に必要な「考える力」、「伝える力」、「学ぶ力」を伸ばすために、小論文型の教材を用いて「正しく表現」する知識・技術を習得することを目的とする。テーマを設定したグループ討議を通して、「話す力」、「聞く力」の養成も図る。				総合的な学習の時間		5・6月	4	○	◎	○					
	進路ガイダンス	自分の進路達成のための具体的行動や取組方法を知ることにより、今後の具体的行動計画・目標を明確にする。				特別活動(LHR)		10月	1	○	◎	○					
3年	合格者体験講話	身近な存在である先輩の大学合格者から受験生としての心構えや経験談などを話してもらい、これからの学習の参考としてもらう。				総合的な学習の時間		3月	1	○	○	○					
	課外講習ガイダンス	進路達成に向けて自己の実力の向上を図る。				総合的な学習の時間		5月	1	○	○	○					
	推薦・AOガイダンス	推薦・AO入試制度を知ることにより、今後の心構えと目標を明確にする。				総合的な学習の時間		7月	1	○	○	○					
								合計時数	39								